

イキゲンタイムズ



<http://www.nizona.co.jp>

株式会社 ニゾナ

2026年3月号

【海外市場トレンド】急拡大するタイ健康食品市場・2026年の最新動向とビジネスチャンス

皆様、こんにちは。イキゲンタイムズをお読みいただきありがとうございます。今回は、東南アジア随一の「ヘルス&ウェルネス大国」として急成長を続けるタイのサプリメント・健康食品市場にフォーカスします。

かつては「安価な製造拠点」というイメージを持たれがちだったタイですが、現在の市場は高付加価値化・プレミアム化へと大きく舵を切っています。

2026年現在、タイの健康食品市場は1,000億バーツ（約4,000億円）

規模に達すると予測されており、日系企業にとっても見逃せない巨大なターゲットに成長しました。



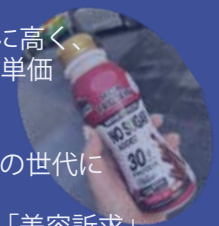
タイ市場を牽引する3つのメガトレンド

1. ASEAN最速の「高齢化」とアンチエイジング需要 タイは現在、ASEAN圏内で最も早く高齢化が進んでいる国のひとつです。

そのためシニア層・プレシニア層の「健康寿命の延伸」に対する投資意欲が非常に高く、細胞レベルの老化ケア（NMNなど）や、関節・認知機能サポートを目的とした高単価サプリメントの需要が急増しています。



2. ライフスタイル直結型の「機能性表示」とメンタルヘルス 若年層から働き盛りの世代にかけては、睡眠の質向上、ストレス緩和、アイケア（スマホ疲労）といった、日常生活のパフォーマンス向上に直結する商材がトレンドです。「睡眠訴求」と「美容訴求」商材が棚の目立つ位置を占めています。



3. 「剤形」の多様化：錠剤から「美味しく手軽なフォーマット」へ タイの消費者は「飲みやすさ・美味しさ」を非常に重視します。従来の錠剤やカプセルに加え、水なしで摂取できるグミサプリ、ゼリー、1回使い切りのショット型リキッド飲料などのフォーマットが大流行しており、現地のOEMメーカーもこぞって専用ラインを増設しています。

編集後記

寒い日本を抜け出して、タイのバンコクへ行ってきました。

以前は「日本より物価が安くてお得！」という印象でしたが、

今回訪れて事情が一変していることに驚きました。次々と建設される高級モールなど、街の凄まじい成長を目の当たりにし、今や「日本の方が安いのでは」と感じるほどです。

それでも、美味しいタイ料理やマッサージはまだまだお得感たっぷり。今回は高級店をはしごして、

絶品のトムヤムクンやマッサマンカレーを満喫してきました。帰国してまだ間もないのに、

気がつけばネットでバンコクのホテルを検索する毎日。すっかりタイの熱気に魅了されてしまったようです。



～ニゾナはフィッシュコラーゲンとともに10年。～

お問い合わせ先 ☎ 078-200-6147 ※ ingredients@nizona.co.jp